

① ルート番号について

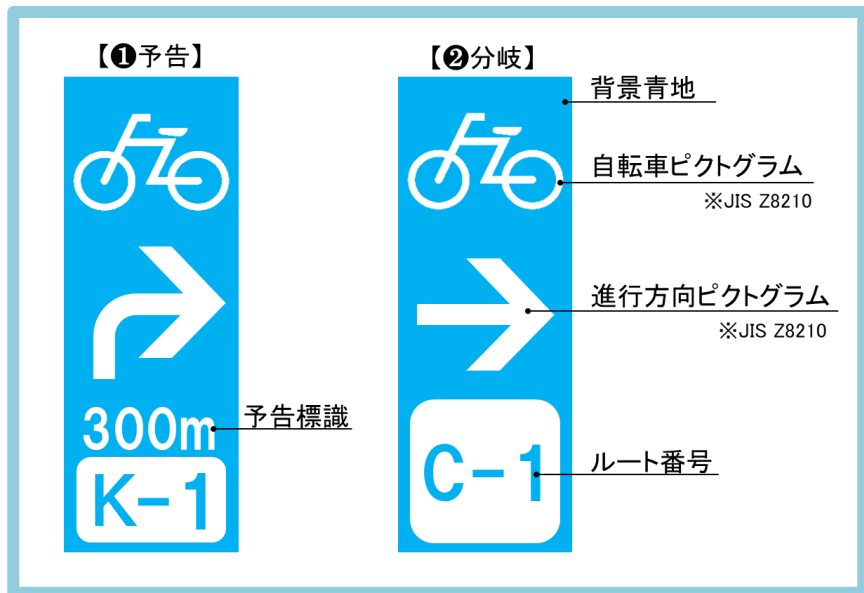
意見の内容(第2回検討会)

国内外からサイクリストを呼ぶということで、標識はわかりやすさが重要と思われる。原案では、K-1などという表示となっているが、このハイフンがなければ、もっと見やすくなるのではないかと思う。

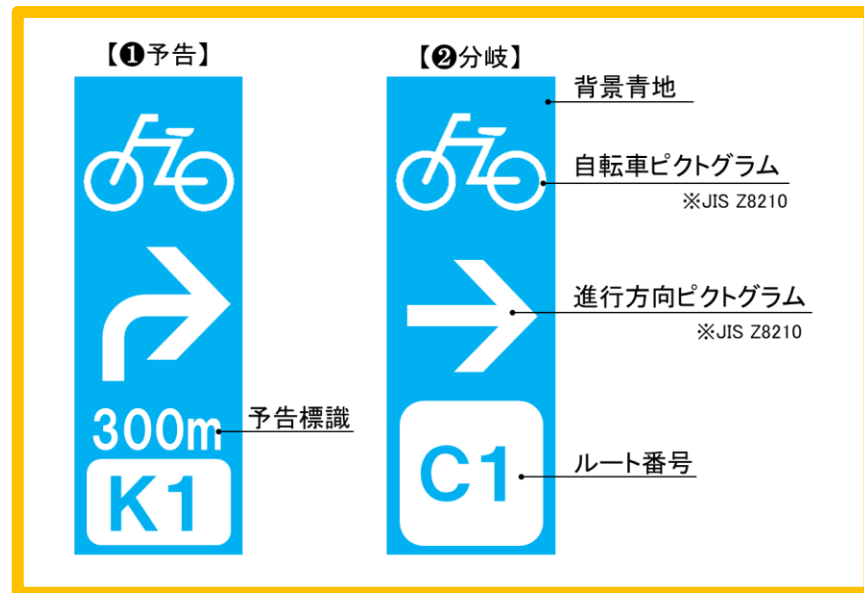
変更の内容

K-1やC-1などハイフン付きの番号を見直し、ハイフンを除いたK1、C1というルート番号で整理した。

第2回検討会時点



変更後

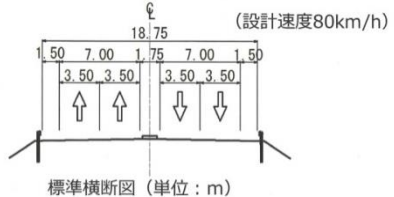


② 国道112号(山形中山道路区間)について

変更の内容

地域ルート(C-1)の一部であるこの区間については、設計速度は80km/hであり高速走行が想定されるため、自転車の走行において安全性を確保することが困難となります。加えて、高盛土区間となることから、気軽に沿道へ乗り入れすることも制限されることとなります。これらのことから同区間を、別ルート(県道)に振り替えることとします。

計画されている道路断面



※高盛土区間のイメージ



(参考)国道7号
三川バイパス

第2回検討会時点



第3回検討会(今回)

